

サンサン

グリーン情報

2019
vol.44



山口県西部森林組合

第23回通常総代会

第23回通常総代会を、令和元年8月28日午前10時より下関市豊田生涯学習センター2階ホールにて、長門市長 大西倉雄様をはじめ多数の皆様を来賓にお迎えし開催いたしました。

総代出席者は当日現在の総代数が196名に対し、本人出席138名、書面議決書提出者40名、委任出席者1名で合計179名の出席があり、本総代会は過半数以上の出席で成立しました。

議長には下関市豊田地区の竹永寛総代を指名のうえ、議案を協議しました。



義演 副代表理事 組合長



大西倉雄 長門市長



竹永寛 議長

事業報告

世界の情勢はこれまで世界の協調主義から、欧州に於ける移民問題、イギリスのEU離脱問題、トランプ大統領による自国第一主義の鮮明化などによる「ポピュリズム」の台頭が著しく目立ち、その流れが強まってきました。また、2018年6月にはトランプ米大統領と金正恩・北朝鮮最高指導者がシンガポールで史上初の米朝首脳会談が開催され共同声明として北朝鮮の「完全な非核化」、「体制の安全保障」が明記されました。一方で世界経済においては米中貿易摩擦問題が市場の大きな懸念材料となり、米中の追加関税の報復合戦によってマーケットが振り回され世界経済への悪影響が懸念されています。

我が国の経済は内閣府によると世界経済の緩やかな回復を背景に、アベノミクスの三本の矢、「大胆な金融政策」、「機動的な財政政策」、「民間投資を喚起する成長戦略」により、企業の稼ぐ力が高まり、企業収益が過去最高となる中で、7～9月期は自然災害の影響などでマイナス成長となり年当初の前年比+1.4%から内閣府による公表では、18年度の実質成長率は前年比0.6%にとどまりました。

こうした中、今年も6月の大阪北部地震、7月の西日本豪雨、9月の北海道地震や全国各地で連日の猛暑と「災害大国日本」に住んでいる私たちは常に自然災害の不測の事態に備えなければならなくなりました。「天災は忘れた頃にやってくる」という警句が今では「天災は忘れるまもなくやってくる」という警句へと変わってしまいました。森林は水源の涵養や山地災害の防止など森林の有する減災機能や木材供給による震災復興に果たす役割など公益的機能を高度に発揮するため、適切な森林整備・保全の重要性と共に、スギ・ヒノキの伐採後の放置林の対策が急務であります。国では、適切な経営管理が行われていない森林について、市町村が仲介役となり意欲と能力のある林業経営者への集積・集約化や市町村による公的を進める森林経営管理法が昨年5月に成立し、「新たな森林管理システム」の運用が始まります。パリ協定の枠組みの下、我が国の温室効果ガス排出削減目標の達成や災害防止を図るため、森林整備等に必要な地方財源を安定的に確保する観点からこの財源として「森林環境税」や「森林環境譲与税」が創設されました。「森林環境税」が2024年度から課税されるのに先立って、「森林環境譲与税」が本年4月から開始されることになりました。戦後先人達が植林した人工林が成熟し、再生可能な国産資源として本格的な利用を迎える中で、「伐って、使って、植えて、育てる」という森林資源の循環利用を推進し、森林の多面的機能を十分に発揮させながら山村地域に活力を与えるために「林業の成長産業化」を積極的に推進していくことが重要となっております。

当組合では、系統運動として「JForest森林・林業・山村未来創造運動」次代へ森を活かして地域を創る」として、平成28年度から平成32年度までの5年間の運動期間において5年後の活動目標値を定めた基本方針を作成しました。3年目における今年度の素材生産事業は、搬出間伐7,607㎡、皆伐1,472㎡合計9,079㎡の実績を上げることができました。また、施業集約化事業の取り組みにつきましては、8団地を取り組み1,775㎡の搬出材積の実績を計上しました。決算状況においては、8億2千万円と昨年度以上の収益を上げることができましたが、係争中の裁判において和解が成立し8千4百万円を支払いその結果、5千6百万円の損失金を計上することとなりました。合併以来初めて赤字決算となり組合員の皆様には大変ご迷惑をおかけし、衷心よりお詫び申し上げます。厳しい状況ではありますが、役員一同気持ちを新たに鋭意努力してまいりますので皆様方のご指導、ご支援、ご協力をお願い申し上げます。

新組合長就任あいさつ

組合員の皆様方には、ますますご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

平素より当組合の業務推進につきまして格別のご支援ご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

さて、私事ではありますが8月28日に開催されました第23回通常総代会において役員改選の議案が承認され、同日開催をされました理事会において代表理事組合長に選任され就任いたしました。職員として35年、理事1期3年の経験を活かし、微力ではありますが組合経営の安定・向上、地域林業の活性化に努めて参る所存でございますので、皆様方のご支援ご指導をよろしくお願い申し上げます。

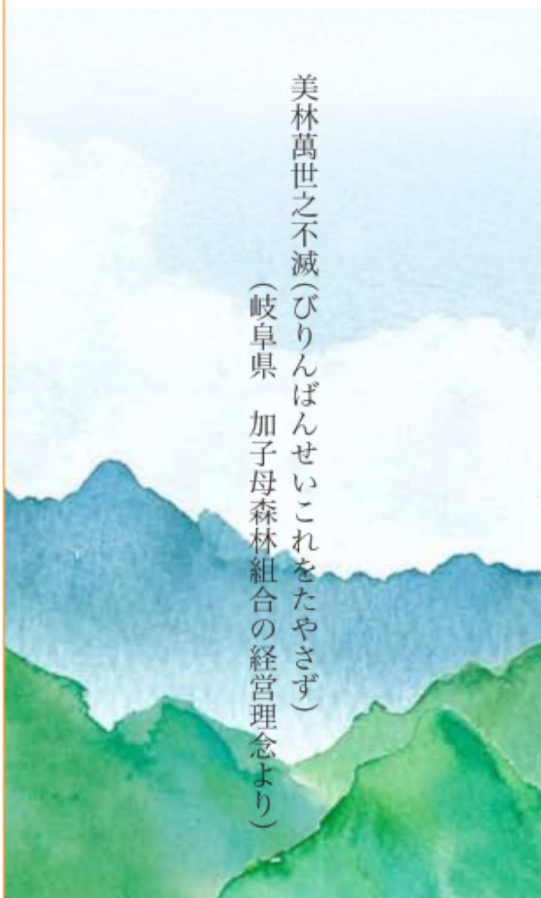
平成9年に下関市、長門市、豊浦郡、大津郡にありました9森林組合が合併して早くも22年が経過しました。この間、森林組合を取り巻く環境も刻々と変遷し、それに併せ森林組合自体も時々に応じた対応を行って参りました。平成21年に我国の森林・林業の指針となる「森林・林業再生プラン」が発表されて10年が経過しようとしています。このプランの中では10年後の目指すべき木材自給率を50%としてスタートしました。昭和30年にはほぼ100%近くあった木材自給率が、平成14年には最低の18.8%に落ち込み、平成21年にこのプランが発表されて徐々に上昇に転じ、昨年公表された平成29年の木材自給率は36.1%まで回復しましたが50%にはまだ程遠い数値となっております。当森林組合でも素材の取扱量を増加させるため機械導入及び人材の育成に積極的に取り組み、年間取扱量(平成21年当時1千cc)1万cc前後の実績を上げるに至っています。素材生産は間伐、皆伐二つの方法で行っておりますが、補助金が絡む間伐が軸となっております。戦後先人の努力により造成された森林は確実に利用期を迎えており、平成30年の統計では、当森林組合管内のスギ・ヒノキ人工林の面積で42%、蓄積量で60%が51年生以上となっております。



代表理事組合長 河内武二

資源としてスギ、ヒノキ人工林の高齢化が進む中、森林所有者の山への関心及び経営意欲は低下の一途を辿っております。所有者の自発的な施業への支援を基本とする従来の施策のみでは必要な森林整備を進めることが困難な状況であるという認識の下、国は森林環境税、森林環境譲与税の新たな税制度を設け市町村が主体となって森林を集積する「新たな森林管理システム」を導入することとなり本年度からスタートしております。この「新たな森林管理」の仕組みは適切に管理されていない森林については、市町村自らが所有者の意向調査を実施する等によりその経営管理を市町村がいったん受託し、委託を受けた森林の中で林業経営に適した森林は、都道府県が募集した意欲と能力のある林業経営者に市町村が再委託する一方、それが難しい森林については市町村自らが経営管理するというものです。森林組合といたしましても、この「新たな森林管理」に積極的に関わり、従来の林業施策と併せて行うことにより地域林業の振興、雇用の安定・拡大、森林整備量及び素材取扱量の一層の拡大を目指すこととしております。

組合員の皆様方が祖先より受け継がれた貴重な財産である森林を守り、次代へ継承するためには適切な管理が求められております。森林組合は地域林業の担い手としての自覚を新たにし、次世代に繋げる森林整備の推進に役職員一丸となり鋭意努力いたしますので、なお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。の挨拶いたします。



美林萬世之不滅(びりんばんせいこれをたやさず)

(岐阜県 加子母森林組合の経営理念より)

(単位:円)

科 目	小 計	合 計	科 目	小 計	合 計
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産			流動負債		
1 現 金		87,413	1 買 掛 金		5,139,827
2 預 金		712,857,897	2 短 期 借 入 金		—
3 受 取 手 形	—	—	3 未 払 金		65,308,723
貸倒引当金	—	—	4 未 払 法 人 税 等		46,233,800
4 売 掛 金	376,580		5 賞 与 引 当 金		16,423,641
貸倒引当金	△ 2,473	374,107	6 前 受 金		—
5 棚 卸 資 産		1,149,878	7 預 り 金		2,473,463
6 前 払 費 用		87,090	8 受 託 販 売 預 り 金		9,420,141
7 林 産 勘 定		1,219,829	9 受 託 林 産 預 り 金		43,089
8 未 収 金	25,328,876		10 雑 負 債		5,226,012
貸倒引当金	△ 167,002	25,161,874			
9 立 替 金	16,024,143		流 動 負 債 合 計		150,268,696
10 貸 倒 引 当 金	△ 91,117	15,933,026			
11 一 般 仮 払 金		766,103	固 定 負 債		
雑 資 産	4,876,888		1 長 期 借 入 金		—
貸倒引当金	△ 38	4,876,850	2 退 職 給 付 引 当 金		126,372,995
流 動 資 産 合 計		762,514,067	3 役 員 退 任 慰 労 金 引 当 金		7,582,750
			4 農 林 漁 業 資 金 借 入 金		—
固定資産			固 定 負 債 合 計		133,955,745
有形固定資産					
1 建 物	139,101,350		負 債 合 計		284,224,441
減価償却累計額	△ 69,033,251	70,068,099	(純資産の部)		
2 構 築 物	6,899,937		組 合 員 資 本		
減価償却累計額	△ 4,158,718	2,741,219	1 出 資 金		227,080,000
3 機 械 装 置	76,169,601		2 利 益 剰 余 金		
減価償却累計額	△ 66,632,459	9,537,142	法 定 準 備 金		147,906,606
4 車 両 運 搬 具	35,275,523		そ の 他 利 益 剰 余 金		
減価償却累計額	△ 35,275,499	24	任 意 積 立 金		416,497,035
5 工 器 具 備 品	15,276,733		当 期 未 処 分 剰 余 金		
減価償却累計額	△ 12,548,848	2,727,885	当 期 損 失 金	71,987,567	
6 特 用 樹 林	1,921,651		前 期 繰 越 剰 余 金	15,945,117	△ 56,042,450
減価償却累計額	△ 1,921,650	1	3 資 本 準 備 金		1,973,735
7 土 地		75,587,479	組 合 員 資 本 合 計		737,414,926
8 森 林		5,778,051	純 資 産 合 計		737,414,926
有 形 固 定 資 産 合 計		166,439,900			
無形固定資産					
1 ソフトウェア		176,400			
無 形 固 定 資 産 合 計		176,400			
外部出資					
1. 系 統 出 資 金		90,358,000			
2. 系 統 外 出 資 金		2,151,000			
外 部 出 資 合 計		92,509,000			
1. 長 期 貸 付 金	—	—			
貸倒引当金	—	—			
2. 農 林 漁 業 資 金 貸 付 金	—	—			
貸倒引当金	—	—			
そ の 他 の 固 定 資 産 合 計		—			
固 定 資 産 合 計		259,125,300			
資 産 合 計		1,021,639,367	負 債 ・ 純 資 産 合 計		1,021,639,367

平成30年度

損益計算書

平成30年6月1日から令和元年5月31日まで

(単位:円)

科目	小計	合計	事業区分					信託事業
			計	指導	販売	加工	森林整備	
I 事業総損益								
事業総収益	821,834,121		821,834,121	56,000	25,316,765	-	796,461,356	-
事業総費用	560,496,091		560,496,091	1,981,761	12,728,293	-	545,786,037	-
事業総利益		261,338,030	261,338,030	△1,925,761	12,588,472	-	250,675,319	-
II 事業損益								
人件費	190,263,156		190,263,156	665,921	8,561,842	-	181,035,393	-
旅費・交通費	2,378,551		2,378,551	8,325	107,035	-	2,263,191	-
事務費	5,809,980		5,809,980	20,335	261,449	-	5,528,196	-
業務費	3,179,981		3,179,981	11,130	143,099	-	3,025,752	-
諸税負担金	34,021,118		34,021,118	119,074	1,530,950	-	32,371,094	-
施設費	30,293,638		30,293,638	106,028	1,363,214	-	28,824,396	-
雑費	1,245,130		1,245,130	4,358	56,031	-	1,184,741	-
事業管理費計		267,191,554	267,191,554	935,171	12,023,620	-	254,232,763	-
事業損失		5,853,524	5,853,524	2,860,932	△564,852	-	3,557,444	-
III 経常損益								
事業外収益	9,575,252		9,575,252					-
事業外費用	1,367,136		1,367,136					-
事業外損益		8,208,116	8,208,116					-
経常利益		2,354,592	2,354,592					-
IV 特別損益								
特別利益	10,357,844		10,357,844					-
特別損失	84,000,003		84,000,003					-
特別損失		73,642,159	73,642,159					-
税引前当期損失		71,287,567	71,287,567					-
法人税、住民税及び事業税		700,000						
法人税等調整額		-						
当期損失金		71,987,567						
前期繰越剰余金		15,945,117						
当期末処理損失金		56,042,450						

(単位:円)

平成30年度
損失処理案

科目	内訳	小計	合計
I 当期末処理損失金			56,042,450
II 損失金処理額			
1. 任意積立金取崩額			
任意積立金		56,042,450	
2. 資本準備金取崩額		-	
3. 法定準備金取崩額		-	
III 次期繰越損失金			0

組合員及び出資金

R1.5.31現在)

区分	組合員数			出資金		
	正組合員 (人)	准組合員 (人)	計(人)	出資口数(口)	出資金総額(円)	払込済出資金額(円)
前年度末現在	10,247	327	10,574	226,775	226,775,000	226,775,000
本年度中増加	2	-	2	1,290	1,290,000	1,290,000
本年度中減少	37	-	37	985	985,000	985,000
本年度末現在	10,212	327	10,539	227,080	227,080,000	227,080,000



長門市 新庁舎完成

令和元年8月30日(金)に長門市本庁舎建設工事の完成見学会が行われました。新庁舎建設には「ウッドネット西部やまぐち協同組合」も長門市産材の活用という方針のもと、木材調達・加工部門として大きな役割を果たしました。

ウッドネット西部やまぐち協同組合とは
充実しつつある豊田流域内の森林資源を有効に活用するため、森林組合と製材所の連携により地域産木材を使用する木造建築の推進と流域内の木造需要拡大を図ることを目的に平成14年に設立した事業協同組合です。



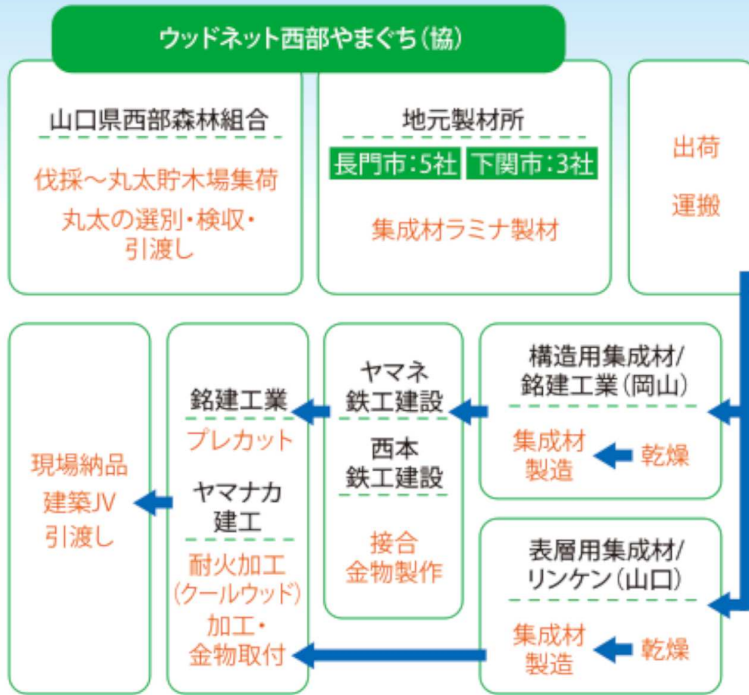
新庁舎建設の基本方針

1. 内装材・構造材は長門市産材を使用する
2. 用材加工は技術的、能力的に可能なものは地元で実施する
3. 伐採～部材納品までを一括管理するため、材工分離発注を原則とする
4. 材料歩留まりの向上、コスト縮減に努める
5. 事業で発注する端材の有効活用を図る

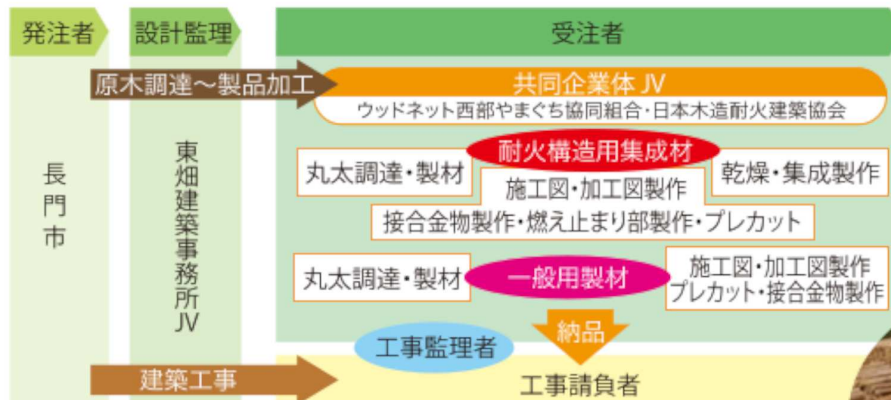
建築概要

用途	庁舎
構造	木造およびRC造の混構造一部鉄骨造(免震構造)
敷地面積	8,367,09㎡
建築面積	1,962,35㎡
延べ面積	7,202,26㎡
階数	地上5階
事業費(新庁舎のみ)	36.83億円

耐火構造用材(柱・梁・桁)製作の流れ
丸太原木～製材・製品納入



丸太 → ラミナ → 集成材 → プレカット 発注方式フローチャート



貯木場での選別・保管の様子(ラポール油谷仮設貯木場)

出材状況と木材使用量(丸太原木)

出材箇所：長門市有林(俵山、渋木、三隅中)
貯木場：ラポール油谷(市有地)、三隅中(国交省管理地)
調達期間：平成28年度～平成30年度

樹種	用途別実績									合計		
	構造用集成材			エントランス用構造材			内外装用等造作材			径級 (cm)	本数	材積 (m ³)
	径級 (cm)	本数	材積 (m ³)	径級 (cm)	本数	材積 (m ³)	径級 (cm)	本数	材積 (m ³)			
スギ	Φ16~Φ52	5,790	1,818	—	—	—	Φ24~Φ44	745	234	Φ16~Φ52	6,535	2,052
ヒノキ	—	—	—	Φ18~Φ40	271	65	Φ24~Φ40	756	204	Φ18~Φ40	1,027	269
合計		5,790	1,818		271	65		1,501	438		7,562	2,321

役員紹介

【第9代役員】

8月28日の総代会において役員改選があり、第9代役員が選任されましたので紹介します。



理事
福田正志（豊田）



代表監事
中本俊文（菊川）



筆頭理事
宮野修治（長門）



代表理事組合長
河内武二（下関）



理事
飯室茂樹（豊田）



理事
松永信昭（日置）



理事
田中一夫（長門）



理事
竹林英雄（三隅）



理事
時田俊男（下関）



理事
前部源明（菊川）



理事
森脇丈信（豊北）



理事
釣井恭平（豊北）



監事
高橋修磁（日置）



監事
岡村周治（豊北）



理事
福田 稔（油谷）



理事
松尾孝治（豊浦）

法人魅力発掘対策

(令和元年8月26日～31日)

山口県が実施した法人魅力発掘対策事業に参加しました。関東在住の大学生に林業を知ってもらい、若者の視点から魅力の発信や課題、対策に関する意見を出してもらおうという取り組みで、東京大学4年生の中村一貴(なかむら かずき)さんと東京農業大学3年生の野津安紀子(のづ あきこ)さんに組合業務を体験してもらいました。毎木調査や下刈、間伐現場の視察、職員や作業員との意見交換などを通して林業や森林組合の魅力を多く感じてもらい、山口市内での最終報告会では林業の抱える課題をいかに解決していくか、学生ならではの普段なかなか聞くことのできない斬新かつ貴重なご意見をいただきました。今回の意見を今後の業務の活性化に少しでも生かしていきたいと思えます。



林業作業員の募集

当組合では事業拡大のため
林業作業員を募集いたします。

- ◆ **仕事の内容**
林業に関連した作業全般
- ◆ **賃金**
172,500円～230,000円
- ◆ **賃金形態**
日給7,500円～10,000円 月23日
- ◆ **雇用形態**
2ヵ月有期雇用→その後4ヵ月有期雇用
→その後選考により正規雇用予定
試用期間有
- ◆ **就業時間**
8時～16時40分(休憩時間120分)
- ◆ **加入保険等**
雇用・労災・健康・厚生・退職金制度有
- ◆ **問い合わせ先**
 - 旧下関市・旧菊川町・旧豊浦町に
お住まいの方
山口県西部森林組合下関支所
☎083-289-2222
 - 旧豊田町・旧豊北町にお住まいの方
山口県西部森林組合中央支所
☎083-783-0013
 - 旧長門市・旧三隅町・旧日置町・旧油谷町に
お住まいの方
山口県西部森林組合長門支所
☎0837-22-2001

ハローワークにも求人票を出して
おります。組合ホームページにも掲
載されていますのでご覧ください。
下関市、長門市以外にお住いの方
でもご相談可能です。

草刈機、チェーンソーをお持ちでな
い方には組合より貸与します



令和元年度 労働安全標語入選作品

- | | | |
|------|--------------------------------|-------------------|
| 組合長賞 | 安全は基本動作の繰り返し
目指そう！ 令和もゼロ災害 | 中央支所 作業員
永見 優子 |
| 優秀賞 | 漫然と 動かす手足 事故のもと
慣れた作業もまず確認 | 長門支所 職員
吉見 麻衣子 |
| 佳作 | 心はいつも 初心者マーク
ルール守って安全作業 | 本所 職員
河田 亜弥 |
| | 災害は慣れと油断から
基本を忘れず安全作業 | 下関支所 作業員
辻田 美樹 |
| | その作業 手元・足元確かめて
始める前に 危険予知 | 中央支所 作業員
東本 圭司 |
| | 防護衣と安全意識を身につけて
日々積み重ねようゼロ災害 | 本所 職員
藤岡 和昭 |

安全パトロールの実施

災害のない安全安心な職場環境を作るために、各現場を訪ねて
作業状況を視察し、安全作業の徹底を図るため安全パトロールを
実施しました。

安全に対する注意喚起
はとにかく声に出して言
い続けるしかありません。
これからも「ゼロ災害」
を常に目指し、安全の徹底
に役職員・作業員が一丸と
なり取り組む所存です。



安全衛生目標

リスクアセスメントを通じて
重大事故の可能性の低減を図る

安全衛生スローガン

「安全は基本動作の繰り返し
目指そう！ 令和もゼロ災害」

令和元年度

「コンプライアンスの取り組み」

当組合ではコンプライアンス(法令順守)を徹底すべく役職員を対象
に農林中央金庫中国営業第一部長 徳永耕治氏を講師にお招きし、8月
28日コンプライアンス研修会を開催いたしました。

コンプライアンスは「組織生存の生命線」である共に「組織の価値を
高める」効果もあります。ひとたび森林組合で不祥事が発生すれば、当
組合のみではなく森林組合系統全体の信頼を損ない、大きな損害をも
たらす危険性があります。当組合も他の組織の不祥事を他人事とせず、
組合員及び社会から信頼される組合となるよう役職員一丸となりコン
プライアンスに取り組んでいきます。



組合員の名義変更をお願いします —組合員資格に係る届出のお願い—

1 死亡による相続

2 譲渡

3 共有林の代表者の変更

4 記載事項（住所変更等）

上記事項が生じた場合、組合員資格に係る届出が必要になりますので、該当される方は早急に所定の手続きをお願いします。様式は組合ホームページ（アドレス <http://www.ywf.or.jp/>）に組合員専用ページを設置し、組合員資格手続を行う際に使用する様式を提供していますのでご利用下さい。

組合員死亡による相続をされる場合は、組合員の死亡及び相続を確認する書類（例：戸籍謄本、公的に相続した書類等）が必要となります。

なお、手続（届出）に関して不明な点や詳細につきましては本所、支所までお問い合わせ下さい。

本 所 083-766-0180

中央支所 083-783-0013

下関支所 083-289-2222

長門支所 0837-22-2001

困った木切ります

～大木にお悩みの方に朗報～

各地で台風・竜巻・ゲリラ豪雨などによる甚大な被害が発生しています。こうした中、家の周囲に大木があると思わぬ被害を受けることがあります。

こうした困った木の伐採に悩まれている方がありましたら、お気軽に当組合にご相談下さい。無料でお見積もり致します。



編集後記

「災害は忘れる間もなくやってくる」という言葉が定着したこの日本列島、今年も多くの災害が発生しています。気象災害は予測しづらい“天災”ではありますが、最近では環境を省みない人間の経済活動へ対する自然界からの報復という意味で“人災”と捉えられるようになってきました。

我々も林業に携わりながら環境保全の一助となるべく業務を行っていますが、道路建設や宅地造成、太陽光発電事業など否応なしに森林が削られていくのを目にすると、生活に必要なとは分かってはいるながら疑問符も残ります。アメリカのパリ協定離脱など環境保護に逆行する動きもありますが、我々はこの地球という大きな生活基盤を守るため、新たなフェーズに入らなければならないのではと災害のニュースを見るたびに感じてしまいます。（K.F）

表紙紹介

林産の若手作業員として活躍中

— 福永 篤史さん —



福永さん(32)は現在、長門支所の江本班の一員として林産作業に従事しています。

組合に入る前は歌舞伎役者の着付師をしていたという異色の経歴の持ち主。そんな彼も地元で働きたいという思いから林業の世界に足を踏み入れたが、意外にも林業に従事することに不安や抵抗はあまりなかったといいます。

約半年を経過し、今は緑の雇用研修生として資格を取得しながら順調に経験を積んでおり、チェーンソーの扱いはさることながら林業機械の操作まで幅広くこなせるようになってきました。林産を担う貴重な若い戦力として、今後益々の活躍を期待しています。



安全・人と自然・調和

【野生草食獣食害防止】

くわんたい・防獣ネット



【樹皮食い・角研ぎ防止】
パークガード

【除草剤】

ザイトロン・ザイトロンフレノック微粒剤
フレノック粒剤・ケイピンエース

【殺虫剤】

ハチ・アブエアゾール

【樹幹注入剤】

マッケージ・他各種



【野生獣類忌避剤】

ユニファー水和剤

ランテクターヒルよらん

DDS

大同商事株式会社

〒841-0051 佐賀県鳥栖市元町1246-3
Tel0942-87-9700 Fax0942-87-9704

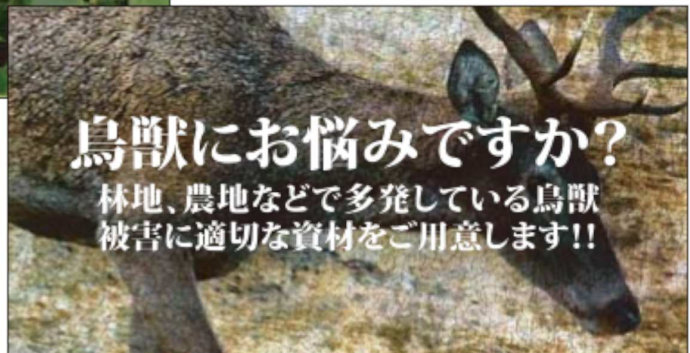
雑草にお困りですか？

ササ、カヤ、クズ、その他多くの雑草に
効果の高い除草薬をご用意します!!



鳥獣にお悩みですか？

林地、農地などで多発している鳥獣
被害に適切な資材をご用意します!!



ご相談受け付けております。
詳しくは森林組合へお問合せください。



正和商事株式会社

北九州市小倉北区上富野1-4-1-2 B1
TEL: 093-511-0115 FAX: 093-511-0116

Forest

2019年10月vol.44

■発行/山口県西部森林組合 〒750-0441 山口県下関市豊田町大字中村853番13

TEL 083-766-0180 FAX 083-766-0332

URL: <http://www.ywf.or.jp/>

E-mail: ywf-s@ywf.or.jp

再生紙を使用しています



この印刷物は、自然環境に優しい大豆油インキを使用しております。

